

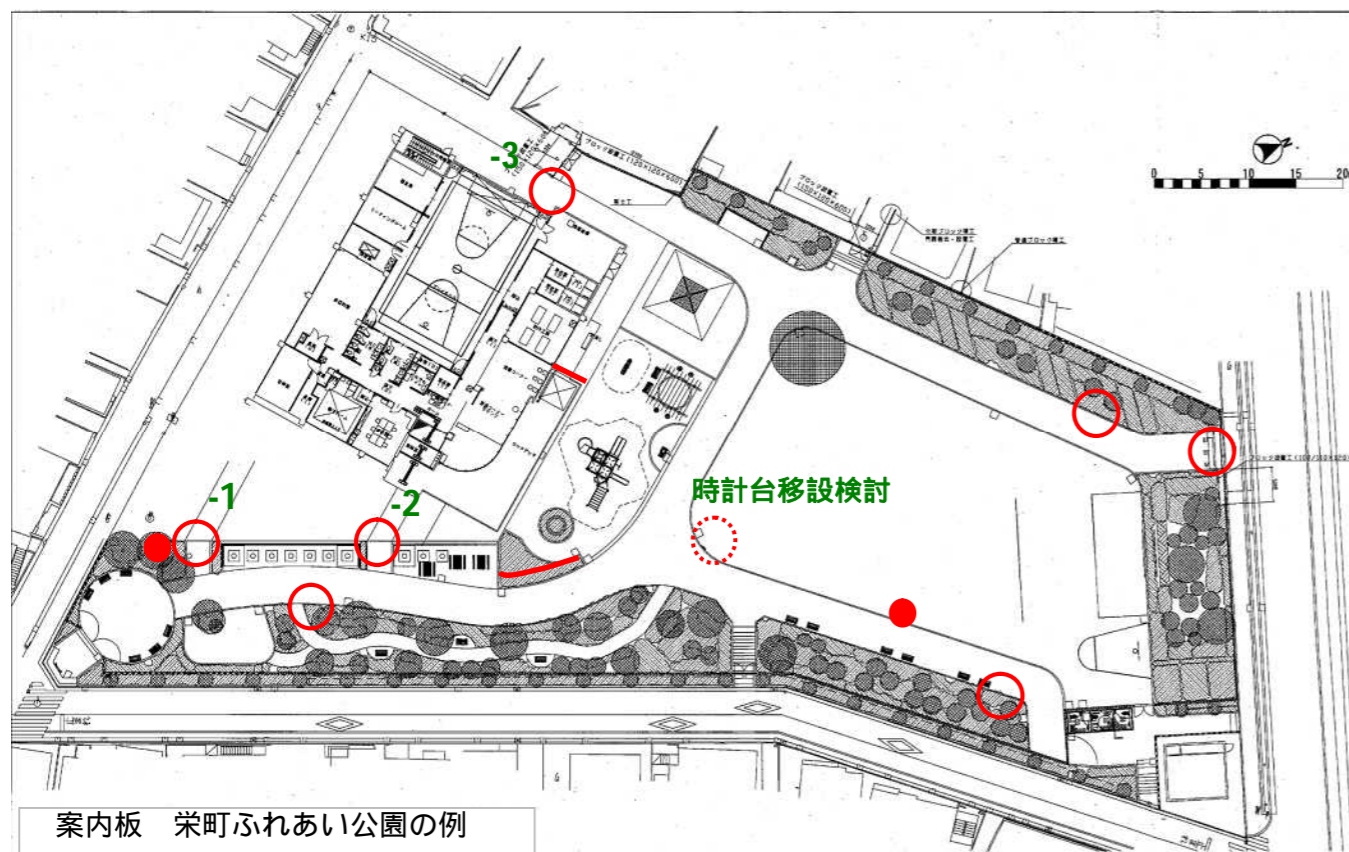
# 志茂まちづくり協議会（第26回）

平成22年11月16日

## 次 第

1. 志茂ゆりの木公園補修工事について

2. (仮称)志茂三丁目(日本化薬跡地)公園に関する提案について



案内板 栄町ふれあい公園の例

## 栄町ふれあい公園

**防災関連施設**

この公園付近は災害時の一時集合場所になっています。栄町ふれあい公園では災害時に役立つ施設として、「防災パーゴラ」「かまどスツール」「マンホールトイレ」「防火水槽」「浅井戸」を備えています。

扉設置



門扉設置 (3箇所)  
-1



-2



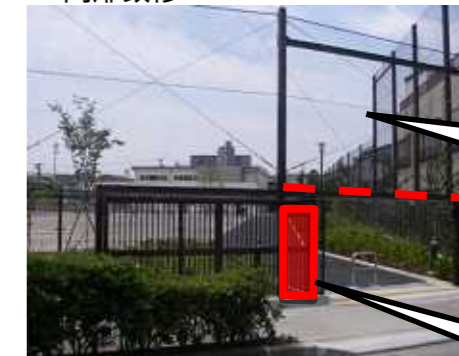
-3



制札板設置 (2箇所)



門扉改修



開閉式ネットへ変更

くくり戸の設置

花壇縮小・園路拡張



補修項目

項目	数量
扉設置	1式
-1.2門扉設置(両扉 w=2000)	2箇所
-3門扉設置(片扉 w=1800)	1箇所
制札板設置	2基
公園案内板設置	1基
門扉改修	1式
花壇縮小・園路拡張	1式
散水栓設置	2基

# (案)

平成 22 年 月 日

北区長

花川 與惣太 殿

志茂まちづくり協議会

会長 山田 寅一

(仮称)志茂三丁目(日本化薬跡地)公園に関する提案について

このことについて、志茂まちづくり協議会では志茂三丁目自治会とともにワークショップを行い、これまでの話し合いの結果を取りまとめました。本公園の整備計画について、別紙のとおり協議会として提案いたしますので、可能な限り公園の設計・整備に反映していただけますようお願い申し上げます。

なお、公園名称等についても今後検討を行い、提案させていただきます。

## 【添付資料】

別紙 1 公園プランづくりワークショップの経緯

別紙 2 公園プランの概要

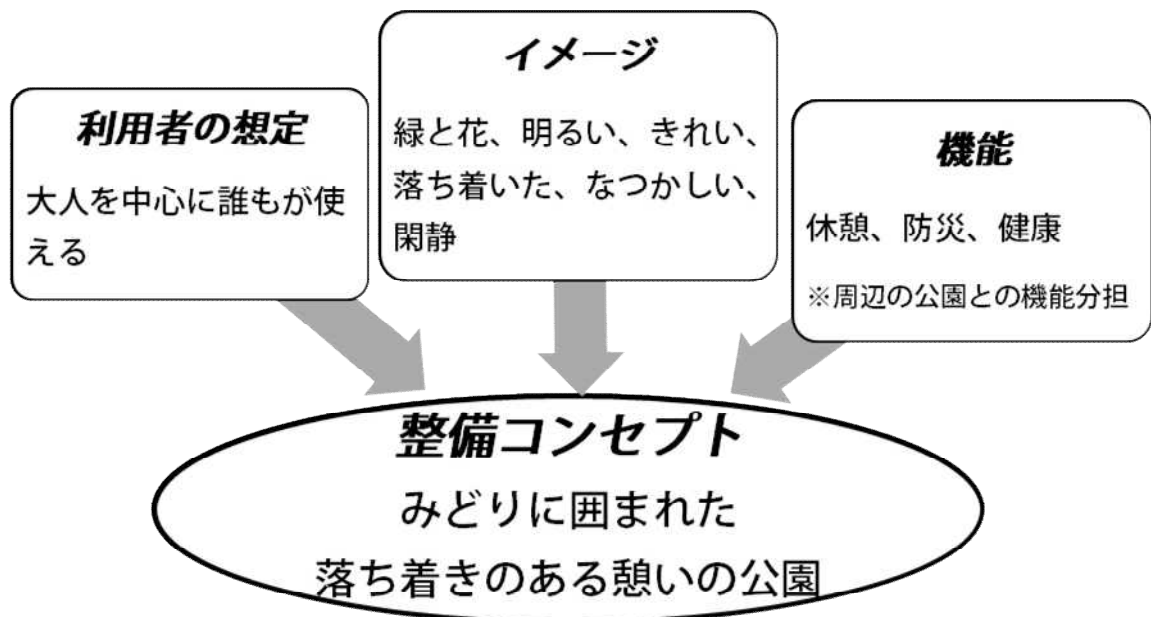
別紙 3 イメージ図

(仮称) 志茂 3 丁目 (日本化薬跡地) 公園  
公園プランづくりワークショップの経緯

開催回数	開催日	参加人数	話し合いの内容と結果 (概要)
第 1 回	6 月 12 日	20 人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・整備予定地及び近隣公園視察 志茂 3 丁目日本化薬跡地、志茂ゆりの木公園、志茂 4 丁目児童遊園、志茂東公園</li> <li>・見学後の感想と新しい公園のイメージ</li> </ul> <p>「参加者のみなさんにワークショップの進め方を理解していただくとともに、新しい公園のイメージを膨らませていただきました。」</p>
第 2 回	7 月 8 日	16 人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園の整備コンセプト(方針)の検討 (時間帯ごとの公園の使い方、自宅の隣が公園であった場合をイメージして議論)</li> </ul> <p>「共通するイメージ、想定される主な利用者・利用の仕方、求められる機能について取りまとめて、整備コンセプトを作成しました。」</p>
第 3 回	8 月 4 日	15 人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園整備コンセプトを基にした公園のゾーニング(概略公園レイアウト)案の検討 (出入口・トイレの位置、高低差処理の方法などを議論)</li> </ul> <p>「公園の出入口やトイレの位置などはほぼ共通した意見でした。」</p>
第 4 回	9 月 29 日	17 人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園整備の個別課題(キーワード)の検討</li> <li>・イメージ図(3案)の長所・短所の検討</li> </ul> <p>「個別の課題について整理され方向性がまとまるとともに、3つのイメージ図の長所を抜き出しました。」</p>
第 5 回	10 月 15 日	14 人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園プラン(原案)について検討</li> </ul> <p>「前回の3つのイメージ図の長所をまとめた案について、意見を出し修正を行いました。」</p>

## (仮称) 志茂三丁目(日本化薬跡地)公園プランの概要

## 1. 整備コンセプト



## 2. 提案内容

開園時間	住宅地であること、近隣の方や防犯のことを考え夜間閉鎖(一部、南西側の園路空間は常時開放)とする。ただし、開園後の利用状況を見るとともに、近隣の方の意向を踏まえたうえで、常時開放について今後の検討課題とする。
トイレ	最低限の男・女・車いす利用可能なトイレを設置する。 トイレは外からの見通しがよい場所で、トイレ内を通り抜けできる構造が望ましい。
樹木、植栽	緑陰がとれるように植栽を行う必要があるが、10年後を見通した樹種の選定、配置を行う。 虫がつく樹木、針葉樹についてはなるべく避け、常緑の中木をメインとする。落葉樹の過度な植栽はしない。(サクラ、ヤナギ、ハナミズキ、サルスベリなど) 隣接する民家への配慮として、境界には生垣のような植栽を施す。 ハギのトンネルを設置する。 既存樹木は可能な限り残し、必要であれば移植などを行う。 花を楽しめる低木などを植栽し、剪定などの手入れを地域で行う。 地元管理の花壇は設置しない。
休憩施設	休憩施設は必要であるため、屋根のある東屋(又はパーゴラ)、ベンチなどを設置する。

ゴミ箱	家庭ごみの持ち込みなどがあるため、当面ゴミ箱は置かないで制札板などでマナー啓発を行っていく。
バリアフリー	バリアフリーに配慮し、車いす利用者が公園を利用できるルートを確認する。 階段は踏み面を広くとり緩やかなものとする。
防災、災害施設	防災機能を持った各種施設を整備する。 防災倉庫は、志茂東公園から移設1基と新設1基（日本化薬社宅内2基の代替） 貯水槽は道路側からも使えるようにする。 かまどベンチ、マンホールトイレ、災害用テントを張れる東屋又はパーゴラを設置する。 水飲みのほかに、災害時等に使用できる蛇口を設置する。
照明	夜間閉鎖型公園でも防犯上照明は必要であるため、設置する。 光害への配慮やクリーンエネルギーやLED化などの省エネへの配慮、防犯への配慮（青色照明）、道路の街路灯の配置との調整を行う。
遊具、健康遊具	健康遊具などの幅広い世代が利用できる遊具（鉄棒など）を設置する。 コンセプトとして既製品の幼児用遊具は置かないが、地形を利用した子どもの遊び場や築山などを設置し、子どもの利用にも配慮する。 設置する施設はプラスチック製を避け、落ち着いた雰囲気とする。
南西側道路 （旧小柳川）	公園区域の公開空地と道路区域の歩道を連続させて、公園と一体的な空間として整備する。 小柳川のイメージを再現したスラローム型のコミュニティ道路とし、北側交差点の広い空間には中州をイメージさせるものが設置できるか検討する。 あわせて、路上駐車対策を行う。
案内	本公園だけでなく、志茂地区の他の公園や、夜間も使用可能なトイレがある公園への案内板の設置を検討する。 制札板のほかに、防災施設の使い方を表示する。
その他	オープンスペース、みどりに囲まれた回遊散策路、休憩スペースを配置する。 メイン出入り口周辺に自転車置き場を設置する。 時計、水飲みを設置する。 小柳川があったことを次世代に伝えていけるものを設置する。
今後の検討課題	公園の名称 利用ルール

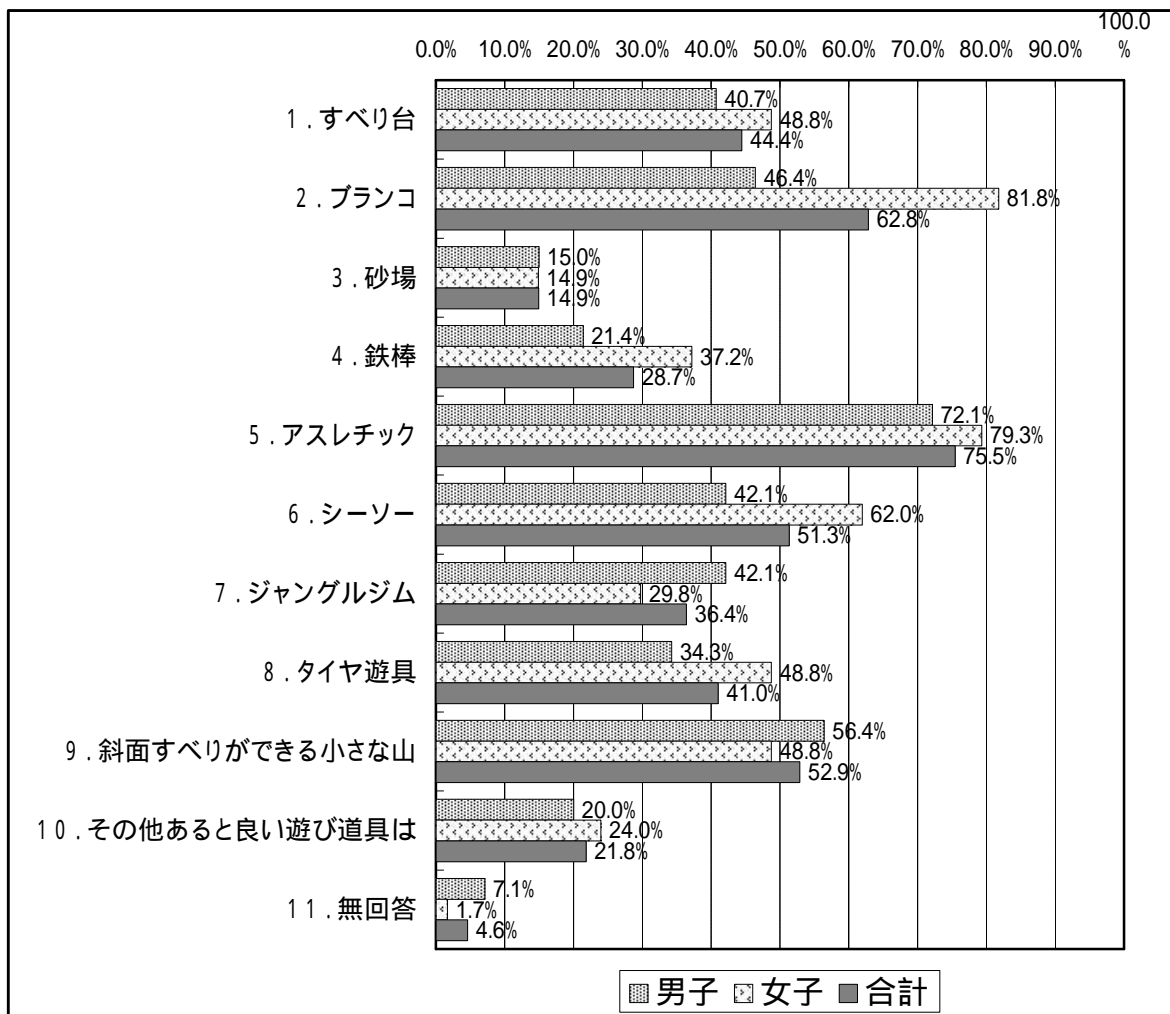
(仮称) 志茂三丁目(日本化薬跡地)公園プラン  
1. 公園イメージパース







1. 小学生アンケート（ゆりの木公園整備時 H20.7 実施）  
 なでしこ小学校、岩淵小学校の5年生、6年生を対象



問5. どんな遊び道具がほしいですか		男子	女子	合計
1. すべり台	回答数	57	59	116
	構成比	40.7%	48.8%	44.4%
2. ブランコ	回答数	65	99	164
	構成比	46.4%	81.8%	62.8%
3. 砂場	回答数	21	18	39
	構成比	15.0%	14.9%	14.9%
4. 鉄棒	回答数	30	45	75
	構成比	21.4%	37.2%	28.7%
5. アスレチック	回答数	101	96	197
	構成比	72.1%	79.3%	75.5%
6. シーソー	回答数	59	75	134
	構成比	42.1%	62.0%	51.3%
7. ジャングルジム	回答数	59	36	95
	構成比	42.1%	29.8%	36.4%
8. タイヤ遊具	回答数	48	59	107
	構成比	34.3%	48.8%	41.0%
9. 斜面すべりができる小さな山	回答数	79	59	138
	構成比	56.4%	48.8%	52.9%
10. その他あると良い遊び道具は	回答数	28	29	57
	構成比	20.0%	24.0%	21.8%
11. 無回答	回答数	10	2	12
	構成比	7.1%	1.7%	4.6%
合計	回答数	140	121	261
	構成比	397.9%	476.9%	434.5%

\* 複数回答のため構成比の母数を回答者数としたため合計は100%を超える

## 2. 高低差利用遊具の例



## 3. 今後の予定

平成 22 年 11 月 16 日 志茂まちづくり協議会（公園プランの提案）

### 実施設計

協議会提案についての意見募集（協議会ニュースやホームページで 1 カ月程度）

隣接地（民家）との調整

関係機関協議（公園管理者、道路管理者、交通管理者（警視庁）、消防庁など）

ワークショップ（又は協議会）で現地確認

平成 23 年 3 月末 実施設計完了

平成 23 年夏以降 工事着手（予定）